



令和8年1月20日
四国山地砂防事務所
つるぎ町

自然災害リスクに備え、防災力向上を目指す！ ～大規模土砂災害を想定した学習型の災害対応訓練を実施します～

近年、毎年のように日本各地で、これまで経験したことのないような豪雨により、深刻な水害（洪水、内水、高潮）や土砂災害が発生しています。また、四国地方においては、南海トラフ地震発生の切迫性も危惧されています。こうした自然災害に備え、関係機関（国土交通省、徳島県、つるぎ町、警察、消防、自主防災組織など）の防災力向上や連携強化を目的として、大規模土砂災害（土石流、河道閉塞、地すべり）を想定した学習型の災害対応訓練を実施します。

1. 日時

令和8年1月29日（木）13:00～17:00
【受付時間 12:30～13:00】

2. 場所

つるぎ町就業改善センター（美馬郡つるぎ町貞光字宮下61）
別紙-1のとおり

3. 概要、参加機関

別紙-2のとおり

4. 取材について

- 取材を希望される場合は、1月27日（火）17時までに別紙-3にて事前申込をお願いいたします。
- 会場に記者席を用意しております。なお、開催形式の都合上、報道関係者以外の方の傍聴はご遠慮いただいております。

本施策は、四国圏広域地方計画「No.1 南海トラフ地震を始めとする大規模土砂災害等への「支国」防災力向上プロジェクト」の取り組みに該当します。

問い合わせ先（◎：主な問い合わせ先）

国土交通省 四国地方整備局 四国山地砂防事務所 TEL: 0883-72-0034（直通）
副所長（技術） 富永 剛史（とみなが たけふみ）
◎調査課長 向山 正純（むかいやま まさすみ）

つるぎ町 管理防災課 TEL: 0883-62-3111
課長 大泉 篤孝（おおいずみ あつよし）



1. 訓練日時

令和8年1月29日（木） 13:00～17:00
【受付時間 12:30～13:00】

3. 参加機関

- ・四国地方整備局、四国山地砂防事務所、徳島河川国道事務所
- ・徳島県、徳島県西部総合県民局
- ・つるぎ町、美馬警察署、美馬西部消防組合消防本部消防団、自主防災組織連絡協議会、社会福祉協議会要配慮者利用施設管理者
- ・四国山地砂防ボランティア協会
- ・徳島県砂防ボランティア協会
- ・徳島地方気象台 ほか

5. 訓練の目的

- 1) 近年の土砂災害対応事例や、それに対する各種法改正、防災行動計画及び避難指示等の判断・伝達マニュアルに基づき、当該地域で発生が想定される大規模土砂災害に対し、国・県・市町村等の関係機関が参加し、関係機関との連携対応等について確認を行い、地域防災力の向上を図る。
- 2) 気候変動による水災害の激甚化・頻発化や、南海トラフ地震などの自然災害リスクに備え、段階的な気象予警報等に基づく警戒避難対応と、情報の共有体制や役割分担を確認するとともに、災害情報の収集、二次災害防止のための警戒避難対応、関係機関が共有すべき情報とその流れを確認する。

6. 学習型訓練とは

進行者

訓練参加の各組織をひとつの災害対策本部、もしくは災害対策部と見立て、それぞれに質問する。



訓練参加者

質問内容に応じて、訓練参加組織内の回答者を決め、発表を行う。



回答者は特定して当てることはしない。あくまでも訓練参加組織に対して質問し、組織として回答する。

回答者は与えられた設問に対して、その場で考えに回答する（周囲から助言をしても良い）



香川県さぬき市（令和6年度） 訓練の様子

学習型訓練の特徴

1. 訓練シナリオ（訓練の進行状況）の理解	進行者がその都度状況説明を行うため、全員が同じ状況を認識、共有、理解できる。
2. 他機関の災害対応の理解	各機関の回答を聞くため、他機関がどのような対応を行うか理解できる。
3. 時間軸	進行者が状況をその都度説明し、時間軸にとらわれず、重要な場面等を切り出して訓練を実施できる。
4. 見学者の理解	参加者と同様に状況の説明や回答を聞いているため参加者と同程度の理解ができる。

国土交通省 四国地方整備局
四国山地砂防事務所 調査課 宛て
申込先：（メール）skr-saboua60@mit.go.jp

令和7年度 つるぎ町大規模土砂災害対応訓練

事 前 申 込 書

必要事項をご記入のうえ、1月27日(火)17時まで事前申込をお願いします。

報道機関		
連絡先	TEL:	MAIL:
代表者氏名		
人数 (代表者含む)	人	
駐車台数	台	
連絡事項等		

＜留意事項＞

- ・取材にあたっては、事務局の指示に従うとともに、訓練の妨げにならないように協力をお願いします。